

## 令和5年度栗東市高齢者保健福祉推進協議会（第1回） 議事要旨

1. 日時	令和5年8月31日（木） 13:30～14:30
2. 場所	栗東市総合福祉保健センター 集会室
3. 出席者	<委員> 11名 新木委員、渡邊委員、岩崎委員、田内委員、辻委員、藤ノ木委員、平田委員、寺田委員、清水委員、渡部委員、鈎委員、
4. 次第	1 開会 2 市民憲章の唱和 3 あいさつ 4 新委員の紹介について 5 協議事項 (1) 第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について (資料1) (2) 第9期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について ・ 第9期介護保険事業計画策定に向けた国の指針について（資料2） ・ 「栗東市の高齢者・介護保険を取り巻く現状」について（資料3） 6 その他 令和5年度 栗東市高齢者保健福祉推進協議会の開催予定について (資料4) 7 閉会

### <要旨>

○開会

○市民憲章の唱和

○あいさつ

○新委員の紹介について

栗東市自治連合会の推薦により寺田忠良氏が新委員に就任。

○開催状況の報告

総委員数12名のうち、11名出席。

栗東市高齢者保健福祉推進協議会設置規則第6条第2項の規定により、会議の成立を報告。

○会議の公開

本日の議事については、特に非公開とすべき事項はないため、会議は公開するものとした。

## 議事

### (1) 第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について

資料1「第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 進捗管理表」を用いて、事務局が説明を行った。

(委員1) 徘徊する高齢者の家族への支援について状況と利用者の推移について教えてほしい。

(事務局)

以前は市の指定する業者からのGPS機器の貸与をしていたが、機器使用上制限があり、年々利用者が減少していた。現在は様々な位置情報を検索するシステムが出てきているので、機器は自由に選べるようにし、その機器の購入費に関して助成を行っている。しかし利用が伸びておらず、周知が足りなかった。また、機器の導入そのものについても、ある程度知識がないと難しいので、周知の仕方について現在検討を行っている。

(委員1)

基本的に技術は日進月歩で進んでいくと思うので、1つにこだわらず、柔軟に検討していただきたい。

(委員2)

従来のGPSは確かに使いづらかった。今回自由に選んでいただいて、となったが、実際にはどれが助成の対象になるのかわからなかった。その辺りをもう少し教えていただくと皆さんが使いやすくなる。

(委員3)

徘徊高齢者家族支援のところに関し、携帯電話の普及が進んでいる。携帯電話のGPSで検索している人が多い。予算を使うなら、GPS機能のついたアプリを入れるための費用とかに対応していただく方が、別のGPS端末を持つよりも好ましい。

(事務局)

今後検討していきたい。

### (2) 第9期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について

参考資料「第8期計画目次」、資料2「第9期介護保険事業計画策定に向けた国の指針について」、資料3「『栗東市の高齢者・介護保険を取り巻く現状』について」を用いて、株式会社ぎょうせいが説明を行った。

(委員1)

新型コロナウイルスにより第8期の計画期間は、活動的ではなかった。目標設定については、第9期はコロナの影響を受けない前提で目標設定していく必要がある。

(株式会社ぎょうせい)

目標設定、指標設定は、最終的に事務局の判断となるが、その点を踏まえて、事務局と協議して設定を進めた。

○閉会